

2022年3月16日

ロシア連邦

大統領 ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 殿

ロシア連邦大使館

駐日大使 ミハイル・ユリエビッチ・ガルージン 殿

福岡地区労働組合総連合

議長 米地 輝高

ロシア連邦のウクライナ侵略に対する抗議声明

ロシア連邦のウクライナに対する侵略行為に満身の怒りを込めて抗議するとともに、ウクライナからロシア連邦軍の全面撤退を求める。ロシア連邦のウクライナに対する軍事介入は、主権国家に対する侵略行為であり、いかなる理由であろうとも絶対に認められるものではない。すでに民間人を巻き添えにし、子どもを含む多くの犠牲者が出ている。このような蛮行は、国連憲章に違反しており、国際世論が認めるものではない。また、原発関連施設を砲撃することは、国際法に違反しており、この危険極まりない攻撃を断固糾弾する。

プーチン大統領は、国内の反戦デモに対して人権侵害の弾圧を繰り返しており、国民を黙らせようとしている。さらに報道に対しては、新たな抑圧を加えて事実を隠蔽しようとしている。これは、ウクライナ侵略に大義が無いことの証であり、この無法な行為は直ちにやめるべきである。

福岡地区労働組合総連合は、世界平和の実現と人権尊重を目的とした国連憲章に基づいて平和外交による解決を強く求めるとともに、ロシア連邦に対してウクライナに対する侵略と惨害を断固抗議する。

以上